

めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 270号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部	0952-25-2797
めぐみ園	0952-34-7722
富士学園	0952-63-0107
ウイズ富士	0952-51-0063

発行人 鳴原 貞雄

郵便振替
事務局

めぐみ厚生センター恵友会
〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584

口座番号： 01770-6-12389

(めぐみ園内)：tel 0952-34-7722



故 栗林文男氏

『亡き栗林文男さんを偲んで』

めぐみ厚生センター

理事長

栗林 恵一



二〇一一年三月二日、めぐみ厚生センターにとってかけがえのない栗林文男さんが永眠されました。享年八二歳でした。

文男さんは、めぐみ厚生センター創立者である私の祖父、故・栗林真吾の甥にあたる方で、公私にわたりめぐみ厚生センターを支えられた方でもあります。

恵友会でも、副会長・幹事を歴任し長い間、顧問としてご尽力いただきました。時代は変わり福祉サービスも多様化していく中で、めぐみ園や富士学園の創立期のことを知る人間は少なくなっています。私は祖父の成し遂げた偉業と共に文男さんの力添えがなければ、現在のめぐみ厚生センターの姿はなかったと思っています。私が理事長になってからも、いろいろな頼みごとをしましたが、いつも快く引き受けてくださり大変心強い「味方」でした。

また、文男さんは、とても気さくな方で酒豪の揃う栗林一族の中でも一番

の愛酒家でした。私の幼い記憶でも良く祖父と飲んでいたことを思い出しますが、とても陽気なお酒で周囲を笑いで包み込む楽しい雰囲気だったことを覚えています。

若かりし頃は、地域（本庄）の青年団として活躍し晩年は老人会の重鎮として地域の発展の為に力を注がれたと伺っています。情に厚く、受けた恩恵は忘れず、且つ行動力もある、となれば必然的に周りに人が集まってくるでしょう。それでも文男さんは決して自慢話などはせず、自分のすべきことを全うされていました。

一つ本当に凄いなと思ったのは、祖父が亡くなった時にお寺から院号と戒名を授かった際、すでに仏教徒からキリスト教に帰依した祖父の意志を尊重し断られたという話を聞いたことがあります。なかなか出来ることではありませんし、改めて文男さんの人それぞれの生き方を尊重する一本筋の通った人柄に感服しました。

思えば、めぐみ厚生センターがケアホーム・グループホームを建設する時も、めぐみ園を移転・新築する時も利用者のためのサービス向上を願い、多機能型施設へ移行する時には後援会の一員として支え続ける決意をも表明されていました。本庄から、多布施・富士町・東与賀のことを思い温かく見守っていただいたことに心から感謝と敬意を表し、そのスケールの大きい生き方と熱意を継承し、めぐみ厚生センターは更なる飛躍をしなければならぬと思っています。

今頃は天国で祖父・真吾と再会し美味しい酒を酌み交わされていることでしょう。

言葉では言い尽くせぬ感謝とご冥福を心よりお祈り申し上げます。



平成10年12月10日
文男さんと妻・久美子さん

《ご遺族の方より厚生センターに志としてご寄付をいただき、重ねての御礼を申し上げます。》

◎会費納入ありがとうございました。

平成三年四月八日現在
(敬称略)

- 吉田太作・志存、村岡洋子、楠満
- 富士学園家族一五七名、武久芳光
- 吉原フサ子、桑原敏幸、十時やよい
- 永松亮・富美、谷口文男、多良勝利
- 山口勝正、今村宏、鈴木成嘉
- 浅草光子、長峰陽子、福島龍一
- 井口丈男、福成ミツ子、久我登茂江
- 山口貞雄、古賀はるみ、北島政商店
- 林憲子、古川美枝子、池田治夫
- 栗林康之・三枝子、池田昭正
- 武下正文、八谷秀征、藤田光彦
- 横田須美子、中園佐和子、池田寿弥
- 加藤美千代、松永好美、田中哲雄
- 梶原千佳子、石動丸正彦、堤キクエ
- 中島直樹、村田悦子、久間規子
- 柿木ひとみ、中原正浩、小林環樹
- 平栄喜、新藤正幸、梅野勝子
- 秀島宣雄、光石和敏、池田醤油
- 永池公一、柿木啓子、武市ミツ子
- 古川スミ、小野原誠、重松正巳
- 白浜みゆき、めぐみ園家族四一名
- 光石多都子他五名、内川商事株式会社
- にちりんボランティア二〇名
- 大崎茶舗、ながせ皮膚科、城島ノブ子

◎ご寄付ありがとうございました。

平成三年四月八日現在
(敬称略)

- 楠満、吉原フサ子、永松亮・富美
- 横尾重雄、十時忠秀・やよい
- 井口丈男、松本次雄、武下正文
- ながせ皮膚科

～恵友会からのお知らせ～

＝研修会＝

毎年恒例の、恵友会研修を実施します。
今回は、知的障害者入所・更正施設である
「からつ学園」の見学を予定し交流や社会
見聞を広げていきたいと思っております。

研修日・・・平成23年5月31日(火)
場所・・・佐賀県唐津市佐志石ヶ元
「からつ学園」

◎当日は会員の皆様と一緒に、めぐみ園の
利用者の方も数名参加します◎

＝会費納入＝

年会費は2000円で年度内にお納め
頂ければ幸いです。
振り込み用紙が必要な方は事務局まで
お問い合わせ下さい。

＝その他＝

会報誌に載せる作品も募集中です☆
書・短歌、俳句・絵画・詩など・・・
皆で会報を作りませんか？
自薦他薦問いません。是非ご連絡を！

三〇周年

記念記念コンサート

平成二十三年十月三十日(土)
佐賀県美術館ホールで開催！

以前から御紹介しているコン
サートの実行委員会を左記の
日程で開きますが、当局では
皆様からのご意見やナイス♪
アイデアを募集中です！
あんなこと・こんなこと・・・
事務局までご連絡下さい♪

◇実行委員会◇

平成二十三年五月二十七日

格言集

一日の学問 千載の宝
 百年の富貴 一朝の塵
 一言の教訓 重きこと千金
 偶感 宮崎 東明
 思は戦を覚むるを無へして解る教を
 徳は多きを求めずして常に陰に在り
 昨日忘るるを恥れ 謙謙の事
 安心去る可し 和浄心

東日本大震災により被災
された方々に、心からお見
舞い申し上げます。

佐賀県では、県内全体で
3万人の受け入れを表明し
ており、佐賀市においては
7世帯の方が居を移されて
います。(四月三十日現在)

津波発生から間もない時
期に利用者の保護者から、
「現地に住む障害を持つ人
は大丈夫なのか」と聞かれ
たことが未だ脳裏をよぎり
ます。私達は福祉サービ
スに従事する者として、震災
時の対応や受け入れ、障害
を持つ人や家族が安心して
暮らせるサポート体制を確
立していきたいと思ってお
ります。

＜編集後記＞

選抜高校野球で東北高校と
対戦したチームは、同世代
の高校生が苦悩しているこ
とを考えながらも真剣勝負
で挑み、勝った後に東北の
主将から「ありがとう」と
言われ涙が出たとコメント
しています。互いの立場に
立って考えることの大切さ
素晴らしさを私も教えても
らったような気がします。

(編集局)